

数字

1



人差し指を上へ伸ばす。

2



人差し指と中指を上へ伸ばす。

3



人差し指、中指、薬指を上へ伸ばす。

4



親指以外の4本を上へ伸ばす。

5



こぶしをつくり、親指のみ横へ伸ばす。

6



手の甲(こう)を前に向けて、親指を上へ、人差し指を横へ伸ばす。

7



手の甲を前に向けて、親指を上へ、人差し指と中指を横へ伸ばす。

8



手の甲を前に向けて、親指を上へ、小指以外の3指を横へ伸ばす。

9



手の甲を前に向けて、親指を上へ、それ以外の4指を横へ伸ばす。


10



人差し指を立てて、折り曲げる。

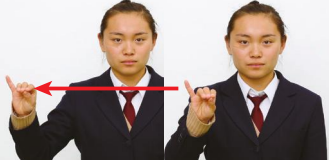
百

例:100




人差し指を伸ばし、下から上へはね上げる。

千




指文字の「ち」を右に動かすことで「1,000」の手話になる。「～千」を表すときは、「千」の字を空書する。

万




手のひらをみせてから5本の指をつける。

億



両手をそれぞれ握り、くっつける。

兆



両手でそれぞれ「2」をつくり、兆の字のように描く。

アルファベット (国際手話)

※「あ」「K」など「I」で表したものは指文字表現をさす。(a) (B) など◇で表したものは文字表記をさす。

B



親指を曲げて残りの4指は立て(B)の形を表す。指文字「け」と同じ。

C



親指と残り4指で(C)の形を表す。

D



人差し指を立て残り4指で丸をつくり(d)の形を表す。

E



全部の指を軽く曲げる。指文字「え」と同じ。

F



親指と人差し指で丸をつくり、残りの3指は揃えて立てる。

G



親指と人差し指を伸ばして前に出す。

H



人差し指と中指を揃えて前に出す。指文字「は」と同じ。

I



小指を立てる。指文字「い」と同じ。

J



指文字「I」から小指の先で(J)を空書する。

K



人差し指と中指を立て親指を中指にあて(k)の形を表す。指文字「か」と同じ。

L



親指と人差し指で(L)の形を表す。

M



人差し指、中指、薬指を下向きに出して(m)の形を表し、親指をその中で握る。

N



人差し指と中指を下向きに出して(n)の形を表し、親指をその中で握る。

O



親指と残り4指で丸をつくり(O)の形を表す。指文字「お」と同じ。

P



指文字「K」を下向きに出す(P)の形を表す。

Q



指文字「G」を下向きに出す。

R



人差し指の後ろに中指をかからませて(R)の形を表す。指文字「ら」と同じ。

S



5指を握ってグーのように出す。指文字「さ」と同じ。

T



握った人差し指と中指の間から親指を出す。

U



人差し指と中指を揃えて立て(U)の形を表す。指文字「う」と同じ。

V



人差し指と中指を広げて立て(V)の形を表す。Vサインと同じ。

W



人差し指、中指、薬指を広げて立て(W)の形を表す。指文字「わ」と同じ。

X



人差し指を軽く曲げて立てる。

Y



親指と小指を広げて立てる(Y)の形を表す。指文字「や」と同じ。

Z



人差し指を立て(Z)の形に空書する。

A



親指を出して(a)の形を表す。指文字「あ」と同じ。



協 力／一般社団法人奈良県聴覚障害者協会
奈良県立ろう学校
発 行／奈良県（障害福祉課）



©NARA pref.

平成30年3月